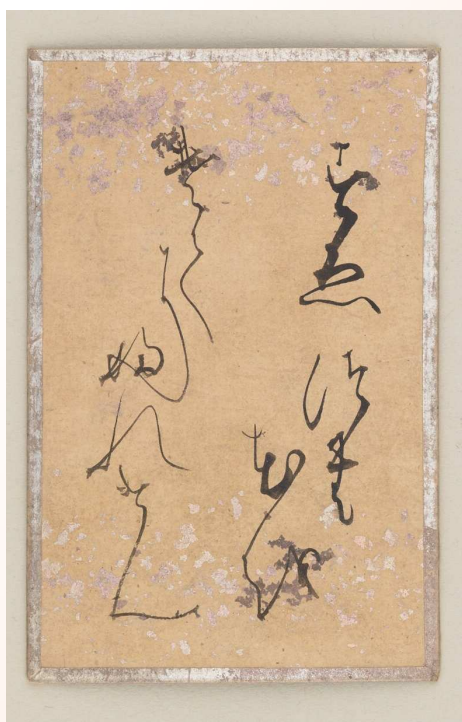


京都人の視点で読む『源氏物語』

「末摘花の巻」

この夏、「ぶぶ漬(づ)けどうどす」という映画が封切られました。「ぶぶ漬け」とはお茶漬けのことです。昔はどの家にも糠(ぬか)漬けがあり、炊いたご飯があればすぐに用意できます。表の意味は「お茶漬けぐらいなら用意できますが、召し上がりますか」ですが、裏の意味は「早(はよ)うお帰りやす」とされています。けれども、このセリフが京都で言われることはなく、都市伝説かもしれません。この講座では、ほんまの京都についてお話します。

これからの「末摘花の巻」読みどころ



同志社大学図書館所蔵「源氏歌加留太」No.8

この巻では末摘花(すえつむはな)の君が初登場します。当時の美人の第一条件は、黒髪の長さで豊かさです。彼女の場合それは満たしていますが、ほかは…と皮肉な設定です。さすがの光源氏も愛想が尽きました。もし彼がただの色好みならば、彼女を捨ててしまいます。しかし光源氏は好きでない女性でも、その人が自分を一途に思うならば見捨てず、生活の面倒を一生保証します。この二人の出会いから見ていきましょう。



■ 講師 岩坪 健 (いわつぼ たけし) 同志社大学文学部 教授

文学博士。1957年京都市生まれ。1981年京都大学文学部国語学国文学科卒。1989年大阪大学大学院文学研究博士後期課程単位取得退学。1991年「源氏物語古注釈の研究－中世源氏学の流れ－」で文学博士。同志社大学宮廷文化研究センター長。

受賞歴：1989年「源氏物語の二段階伝授について－河内方と四辻善成・一条兼良をめぐる－」で第16回日本古典文学会賞受賞。2014年『源氏物語の享受 注釈・梗概・絵画・華道』で第15回紫式部学術賞を受賞。

著書：『光源氏とティータイム』（新典社/2008）、『ウラ日本文学－古典文学の舞台裏－』（新典社/2011）、『錦絵で楽しむ源氏絵物語』編著（和泉書院/2012）、「源氏物語といけばな」（平凡社/2019）、『「三玉挑事抄」注釈』（和泉書院/2019）など多数。

開催概要

日程・会場	10/9、11/13、12/11、1/8、2/19、3/12 すべて木曜日 同志社大学東京サテライト・キャンパス セミナー室 本講座はオンデマンドはございません。
時 間	13:00～14:30
受講料	18,000円(一括のみ)
お支払い	初回の受付でお支払いください。(クレジットカードもしくは現金でのお支払いが可能です)
教 材	※受講の際は必ずご持参ください。 『校注 源氏物語分巻叢書 未摘花』 著者(編者):松尾 聡 判型 A5判並製 ISBNコード:978-4-8386-0550-7 本体価格:600円(税込660円) 頁数:64頁 1960年刊行 ※購入は受講生ご自身で書店に注文してください。 武蔵野書院HPから購入できます。 https://www.musashinoshoin.co.jp/index.html

～より理解を深めるための岩坪先生推奨書籍～

『錦絵で楽しむ源氏絵物語』 岩坪健 編著(和泉書院/2012) | 『光源氏とティータイム』 岩坪健 著(新典社/2008) | 『ウラ日本文学ー古典文学の舞台裏ー』 岩坪健 著(新典社/2011)

お申込み・お問い合わせ先

お申込み締切り 2025年10月1日(水) 17時

WEBからの
お申込み

同志社大学東京オフィスホームページからお申し込みください。

同志社大学東京オフィス

検索

スマートフォン
からはこちら

二次元コードを読み取ってください。



お申込み手続きや受講に際してのご要望等(座席指定や車いす誘導など)がございましたらお問い合わせください。

お問い合わせ先



03-6228-7260

■ 受講票の送付はいたしませんのでご注意ください。

同志社大学 東京オフィス

〒104-0031

東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階

(中央通り沿い 明治屋ビル向かい 1階にみずほ銀行があります)

TEL:03-6228-7260 FAX:03-6228-7262 平日9:00～17:00

E-mail:ji-toky1@mail.doshisha.ac.jp

<https://tokyoffice.doshisha.ac.jp/to/course/course.html>●JR東京駅 八重洲南口
徒歩6分●東京メトロ銀座線 京橋駅
6番出口 徒歩1分●東京メトロ有楽町線
銀座一丁目駅7番出口 徒歩5分●都営浅草線 宝町駅
A7番出口 徒歩2分